令和２年度
学校だより
NO.７

甲府市立大国小学校

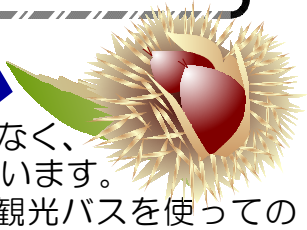
大国の子

R2．１０．２３　発行 校長：戸澤智紀

＝ 学校教育目標 ＝
「心豊かに、知性を磨き、たくましく主体的に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～
○思いやりの心を持ち、助け合う子ども
○よく考え、自ら学び　表現する子ども
○心身ともに健康で、進んで行動する子ども

2学期後半の活動へ



気がつけば、涼しくなった秋風を感じる、という時期はほとんどなく、突然の朝晩の冷え込みに、体も頭も驚くほど季節が駆け足で進んでいます。

４ヶ月間ある２学期も後半に入ってきました。各学年では大型観光バスを使っての校外学習も始まり、それぞれの見学場所で安全かつ順調に有意義な学習を行うことが出来ています。

これからは５年生「林間学校」・６年生「修学旅行」と泊を伴った校外学習が控えています。各学年担当教師が情熱を持って、気持ちを引き締め３密回避に徹底を尽くして準備を進めております。

学校全体としてもまだまだ油断できない新型コロナウイルス感染症です。拡大防止対策に最善を尽くして参ります。

体育学習での「基本姿勢」

明日２４日（土）は体育学習発表会です。

保護者の皆様には、学校から出された文書を再度ご確認頂き、感染症対策の上に、譲り合いの心を持ってご参観頂けますようお願いいたします。

本校では昨年度まで、山梨県小中学校体育連盟指定により「体育科」を通して学校の教育力向上を図って参りました。体育科それぞれの運動領域の学習の充実はもとより、体育の指導法の研究が他教科にも好影響を与え、学力が向上するように取り組んで参りました。さらには、子供たちが生涯にわたって運動に親しみ、心身共に健康な生活を送れるための基礎も築けるように研究を深めて参りました。

研究の中で運動の基礎である「姿勢」については、全校が統一した指導をして参りました。姿勢は見た目の美しさは当然のことながら、健康にとっても大切な要素です。

体育の授業では「気を付け」「礼」「休め」「腰を下ろして休め（体育座り）」等々、正しい姿勢についても指導をし、丈夫で美しい体作りにつながるようにしています。

体育学習の姿勢は、昨年度と比較すると見違えるほど美しくなってきました。

また正しい基本姿勢を身に付けておくことで、将来いざというときに、整えた心が姿勢に表れて人としての美しさが醸し出されるように教師も心がけて指導しています。

教科領域に関係なく「基本」にこだわることで、子供たちが持っている力を最大限発揮させたり矯正したりして、よりいっそう力を磨くことが出来るのです。

「基本」を知らない指導者はいませんが、その基本を軽んじる指導者は、その個の伸びしろを奪います。

立ち返る「基本」のない人は、かわいそうな人です。そのためにも教育が必要です。当日は、日頃の体育学習の成果をどうぞご覧ください。

燃える児童会本部役員

本校の学校教育目標の中に「主体的に行動する子どもの育成」という一節があります。今や教育界は「主体的・対話的で深い学び」が主流です。

今年度の児童会役員も昨年度の熱い精神を引き継いで、たとえコロナ禍であっても会長を中心に一同燃えています。

過日は本部役員全員で校長室にやってきて「体育学習発表会の全校練習の時間をどうしても1時間ほしい」と熱く訴えて参りました。児童会役員の6年生はまだまだ大きな行事を控えていて、やることがたくさんあるので心配になったので「大丈夫ですか。心配です。」と話したら「任せてください！」と熱い言葉が返ってきました。主体的なその児童会の心意気に教職員一同も応え、授業をやりくりして取り組みました。

子供たちのやる気は、子供たちの想いです。想いとは、憧れであり夢です。夢を実現するために学習があるのですし、自らの目標や夢の実現に向けて活動すること以上の人らしい生き方はないものだと信じています。想像力と創造の力をいかんなく発揮させてあげて、子供たちの成長のためにある行事を最大限活用していきたいと思います。いつの時代でもどこの組織でも「上から熱い湯を流す」ことが大切です。

あいさつ週間

新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえて、今年度は、子供たちだけでの挨拶週間を行っています。児童会の発案で、３年生以上のクラスが毎朝順番に児童玄関の前に立って、元気な挨拶で登校班を迎えました。担当したそれぞれのクラスが、その感想や、さらなる挨拶の呼びかけを、その日のお昼の放送で流して、啓蒙活動をしています。

挨拶は礼儀として常識であることは当然ですが、挨拶することで元気を生み出すことが出来るし、お互いに心が通い合い、その日一日を円満の中で明るくスタートすることが出来ます。

明るい心と円満はすべての成功のもとになります。暗い所には草木も生えません。

子供たちを守る

１２日（月）に南甲府警察署から地域や子供たちを守るための横断幕を頂きました。学校の正門の両側に取り付けてありますので、ご来校の際、是非ご覧ください。

当日は、南甲府警察署員の方々、自治会連合会会長の青山様を始め、地域の見守り隊の方々もお越しくださり、児童の下校を見守ってくださいました。また地域の見回りもして頂きました。甲府南警察署大国駐在所員でいらっしゃる中村様は、いつも心を込めて、子供たちの登下校はもとより、毎日の安心安全の確保に取り組んでくださっています。「このところ不審者情報が減ったのは、青パトの効果が非常に大きいです。」とおっしゃっていました。

以前は頻繁に不審者情報をマモルメールで配信していましたが、最近はめっきり少なくなりました。ありがたいことです。青山様、中村様をはじめ多くの地域の皆様の心に支えられ、子供たちは安心の中で学校での活動が出来ています。

自然災害同様、さらに防犯にも神経を張り巡らせて、子供たちの安全確保に取り組んで参ります。今後とも保護者の皆様・地域の皆様のご協力をお願いいたします。